

医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。

# 使用上の注意改訂のお知らせ


2012年7月

劇薬  
処方せん医薬品：注意－医師等の処方せんにより使用すること  
高血圧症・狭心症治療薬  
持続性Ca拮抗薬

日本薬局方 アムロジピンベシル酸塩錠  
**アムロジピン錠2.5mg「EMEC」**  
**アムロジピン錠5mg「EMEC」**  
**アムロジピン錠10mg「EMEC」**

劇薬  
処方せん医薬品：注意－医師等の処方せんにより使用すること  
高血圧症・狭心症治療薬  
持続性Ca拮抗薬

**アムロジピンOD錠2.5mg「EMEC」**  
**アムロジピンOD錠5mg「EMEC」**  
＜アムロジピンベシル酸塩口腔内崩壊錠＞

製造販売元  エルメッド エーザイ株式会社  
東京都豊島区東池袋3-23-5  
販売提携  エーザイ株式会社  
東京都文京区小石川4-6-10

このたび、標記製品の「使用上の注意」を以下のとおり改訂いたしましたので、お知らせ申し上げます。  
なお、DSU（医薬品安全対策情報）には、No.211へ掲載の予定です。  
今後の弊社製品のご使用に際しましては、本書を適正使用情報としてご活用いただきますようお願い申し上げます。禁忌を含む使用上の注意等については、弊社ホームページ（<http://www.emec.co.jp>）及び医薬品医療機器情報提供ホームページ（<http://www.info.pmda.go.jp>）に掲載されている最新の添付文書をご確認ください。  
なお、製品に関するお問合せにつきましては、弊社医薬情報担当者または商品情報センター（フリーダイヤル：0120-223-698、平日9:00～17:00）までご連絡ください。

[改訂箇所及び改訂理由（項目別）]  
1. 相互作用（アムロジピン錠／OD錠 共通）

＜改訂部分抜粋＞ 下線部分を追記いたしました。

改訂後			改訂前		
併用注意（併用に注意すること）			併用注意（併用に注意すること）		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
降圧作用を有する薬剤	変更なし		降圧作用を有する薬剤	相互に作用を増強するおそれがある。慎重に観察を行うなど注意して使用すること。	相互に作用を増強するおそれがある。
CYP3A4 阻害剤 エリスロマイシン、 ジルチアゼム、 リトナビル、 イトラコナゾール 等			CYP3A4 阻害剤 エリスロマイシン、 ジルチアゼム、 リトナビル、 イトラコナゾール 等	本剤の代謝が競合的に阻害される可能性が考えられる。	
CYP3A4 誘導剤 リファンピシン 等			CYP3A4 誘導剤 リファンピシン 等	本剤の代謝が促進される可能性が考えられる。	
グレープフルーツ ジュース			グレープフルーツ ジュース	本剤の降圧作用が増強されるおそれがある。同時服用をしないように注意すること。	
シンバスタチン	シンバスタチン 80mg（国内未承認の 高用量）との併用によ り、シンバスタチンの AUC が 77%上昇し たとの報告がある。	機序不明。			

改訂理由 自主改訂に基づき、「相互作用」の項を改訂いたしました。